

第3回 北上川上流洪水減災対策協議会の開催

1. 概要

- 「北上川上流の減災に係る取組」のフォローアップについて、各機関から平成28年取組内容・29年取組予定の報告を行った。
- 「水防災意識社会再構築ビジョン」の県管理河川への拡充等について、各市町と意見交換を行った。

2. 日時／実施状況

- 日 時 : 平成29年 6月27日(火) 14:00 ~ 16:00
- 場 所 : 岩手河川国道事務所 2階 大会議室
- 出席者 : 関係機関 約50名が参加

花巻市、雫石町、岩手町、紫波町の長
盛岡市、北上市、遠野市、一関市、奥州市、滝沢市、
矢巾町、西和賀町、金ヶ崎町、平泉町の防災担当
盛岡地方気象台、岩手県
岩手河川国道事務所、北上川ダム統合管理事務所

議事内容

- 1) 「水防災意識社会再構築ビジョン」の県管理河川への拡充について
- 2) 協議会規約の(改定案)について
- 3) 北上川上流の減災に係る取組方針について
- 4) フォローアップについて
- 5) 岩手県の取組(案)について
- 6) 盛岡地方気象台からの情報提供について
- 7) 意見交換
- 8) 今後のスケジュールについて

3. 主な意見等

■「水防災意識社会再構築ビジョン」の県管理河川への拡充について

- ・ 氾濫経験がある河川においては、水位周知河川の指定、あるいは水位計の設置等の検討をお願いしたい。
- ・ これまでの経験から上流の情報もしっかりと下流へ伝達できる体制の構築をお願いしたい。

■完成堤防点検について

- ・ 今まで想定されなかった降雨が今頻繁に起こっている事を踏まえ、完成堤防でも点検などをしっかり実施して頂きたい。

■要配慮者・要配慮者利用施設に対する取組について

- ・ 特別養護老人ホームにおける避難訓練の結果、避難終了迄に時間を要する事がわかったので、避難準備情報、高齢者等避難開始等の発令判断を出すタイミング等しっかり検討していきたい。
- ・ 共助の心を強化するため地域内の危険箇所や避難に手助けが必要な高齢者等を把握したマップを作成し、災害時に誰が手助けをするのかを決めている。
- ・ 要配慮者・要配慮者利用施設に対する取組については多くの方に周知する必要があるため、是非とも大きく強く情報発信して頂きたい。
- ・ 昨年の台風10号を踏まえ高齢者等避難開始等の発令判断の出し方については内部でもう一度確認する必要がある。

■浸水想定区域について

- ・ 浸水想定区域は、地域の水害リスクを知る上で必要な情報となり、また、専門的な見地からの説明は避難意識向上に効果があることから、引き続き河川管理者と協力しながら説明を実施していきたい。



<開催状況>